



起筆はすべし蔵鋒で書く



ほぼそろえる



われは夏の長きを愛す
(唐文宗の詩)

雁塔聖教序・唐時代、褚遂良の
倣書で書いています。
書は行書の筆意を帯びた楷書。
点画の間は軽妙な細い線で、
ゆつたりとしていて、粘り、抑揚がある。